***注）本頁は、申請書の表紙（１頁目）です。***

様式１

（リサイクル事業）

***本頁中の注釈（斜体文字）は、申請の際に削除ください。***

秘

　　　　　　資源循環技術・システム表彰申請書（奨励賞）

*注）奨励賞にご応募の場合にのみ記載してください。↑*

平成　　年 月 日

一般社団法人産業環境管理協会　御中

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな）①会社名又は事業所名 |  （印） |
| ②〒、所在地、電話番号 |  |
| （ふりがな）③代表者　役職、氏名 |  　 （印） |
| ④資本金又は基本財産 |  百万円 |  ⑤従業員数 |  人 |  ⑥出荷額 |  　　　 百万円／年 |
| （ふりがな）⑦連絡者　所属部署、役職、氏名、電話番号、ＦＡＸ番号、ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ | 　　　　　　　　　　　　　　　　電 話　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ　　　　　　　　　　　　　　　　E-mail 住所*（②の所在地と同じ場合は省略可）* |
| ⑧申請テーマ名（ふりがな）*（申請内容を端的に表現する**テーマ名を付けてください）* |  |
| ⑨リサイクル対象廃棄物名 |  |  ⑩リサイクル対象 　廃棄物の取扱量 |  ｔ／年 |
| ⑪リサイクル品名*（商品名で**はなく一般名とすること）* |  |  ⑫リサイクル製品の 生産量 |  ｔ／年 |
| ⑬リサイクル製品の販売量 |  　ｔ／年 |  ⑭リサイクル製品の 　販売額（自社利用 　の場合は評価額） |  　　 万円／年 |
| ⑮リサイクル事業の　開始年月 |  |  ⑯リサイクル事業の 継続年数 |  |
| ⑰本制度に係る過去の表彰　実績*（受賞年度、賞の種類*） |  |  ⑱他の制度による 過去の表彰実績（*名称、受賞年度，**賞の種類）* |  |
| ⑲所属団体名 |  |  ⑳本表彰の募集を何 　で知りましたか  *（具体的に）* |  |
| 申請内容、関連事項の公表実績*（ホームページ名称・URL、出版物名等）* |  |

***注）本頁は、本文（２頁目以降）の記述要領の説明です。***

***以下の項目について、申請テーマの事業内容とその特徴を記述ください。***

***該当なしの場合は、「該当なし」と記述ください。***

***また、追加項目があれば、追加ください。***

***なお、本注釈は、申請の際には削除ください。***

１．要旨

２．廃棄物について（廃棄物の名称、どこから出る廃棄物か、廃棄物の数量、形態、特徴等）

３．リサイクル事業実施以前の処理方法（従来一般的に採用されている処理・処分・リサイクル方法）

４．リサイクル事業の実施内容

 (1) リサイクル工程の説明（フローシートで図示）

　(2) リサイクル製品の生産量推移（平成２２年～２６年）

　(3) 事業の特徴・新規性、同種事業との相違点（改善点）

　(4) 特許等の有無

　(5) 保有設備の性能等

　(6) リサイクル事業のコスト計算（原料廃棄物の輸送費、副資材費、動力燃料費、減価償却費、設備保全費、人件費、その他）

５．リサイクル事業実施による効果

　(1) 廃棄物の減量効果

　(2) 省資源・省エネルギー削減効果

　(3) 環境保全効果、ＣＯ2削減効果

　(4) 経済的効果

　　① 自社の廃棄物をリサイクルする場合

　　② 他者の廃棄物をリサイクルする場合

　(5) 波及効果

　(6) その他の効果

６．リサイクル製品の市場性

　(1) リサイクル製品の品質（有用性、品質、安全性、無害性）

　(2) バージン原料製品との比較

　(3) リサイクル製品の販売方法

７．原料廃棄物の安定確保策

　(1) 原料廃棄物の安定確保策

(2) 廃棄物の引取条件

８．二次公害防止のための対策

　(1) 二次廃棄物の発生・処理・処分状況

　(2) 二次公害防止のための対策

９．リサイクル事業の動向

　(1) 事業運営上の問題点と対応策

(2) 将来構想